

2022年3月期 第2四半期決算説明資料

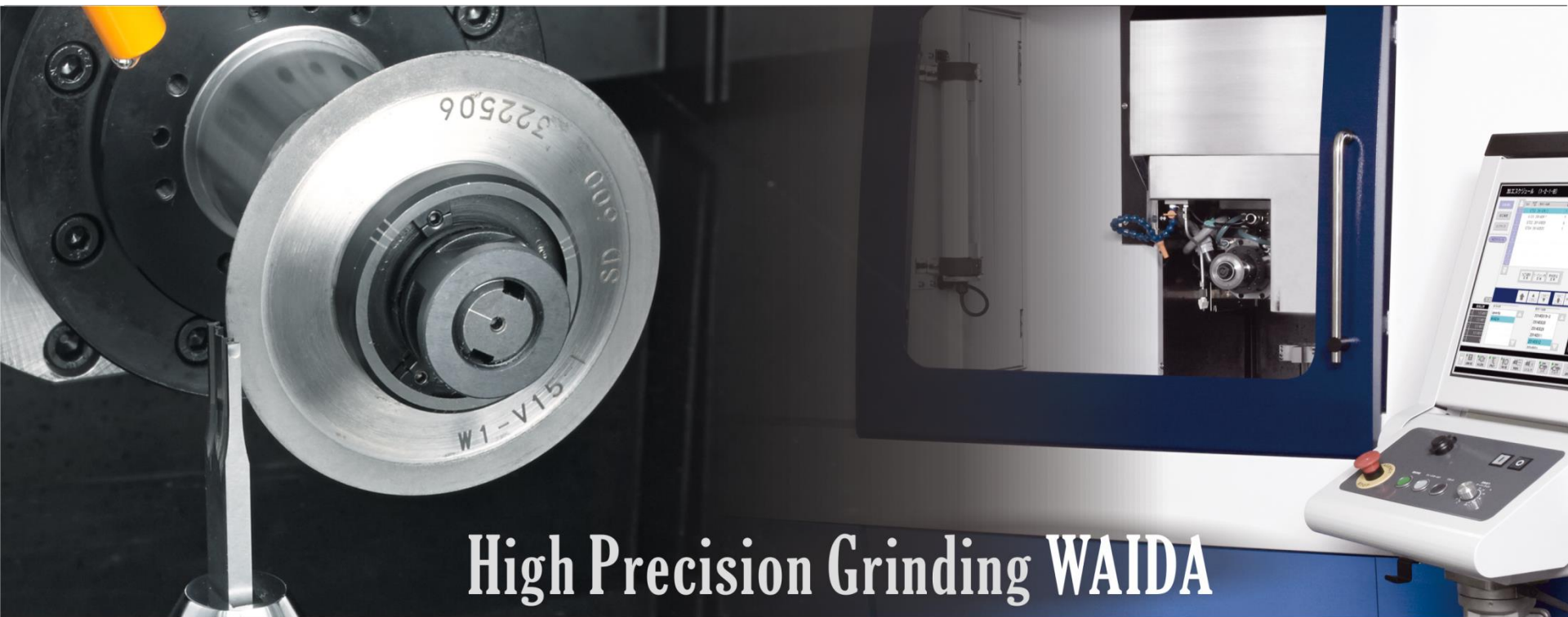


株式会社 和井田製作所
2021年11月18日

飛騨国分寺 推定樹齢1250年の大銀杏（岐阜県高山市）

証券コード：6158

会社概要



High Precision Grinding WAIDA

会社名	株式会社 和井田製作所	事業内容	特殊研削盤の製造・販売
本社	岐阜県高山市片野町2121番地	資本金	8億4,330万円
代表者	代表取締役会長兼社長 和井田光生	従業員数	171名(連結)
設立	1946年10月(現在第93期目)	所属団体	(一社)日本工作機械工業会

- **2022年3月期 第2四半期 決算概要**
- **2022年3月期 通期 業績見通し**
- **経営課題の進捗状況**

2022年3月期

第2四半期 決算概要

※ 金額表示は単位未満切り捨てております。
%表示は四捨五入しております。

決算ハイライト（連結）

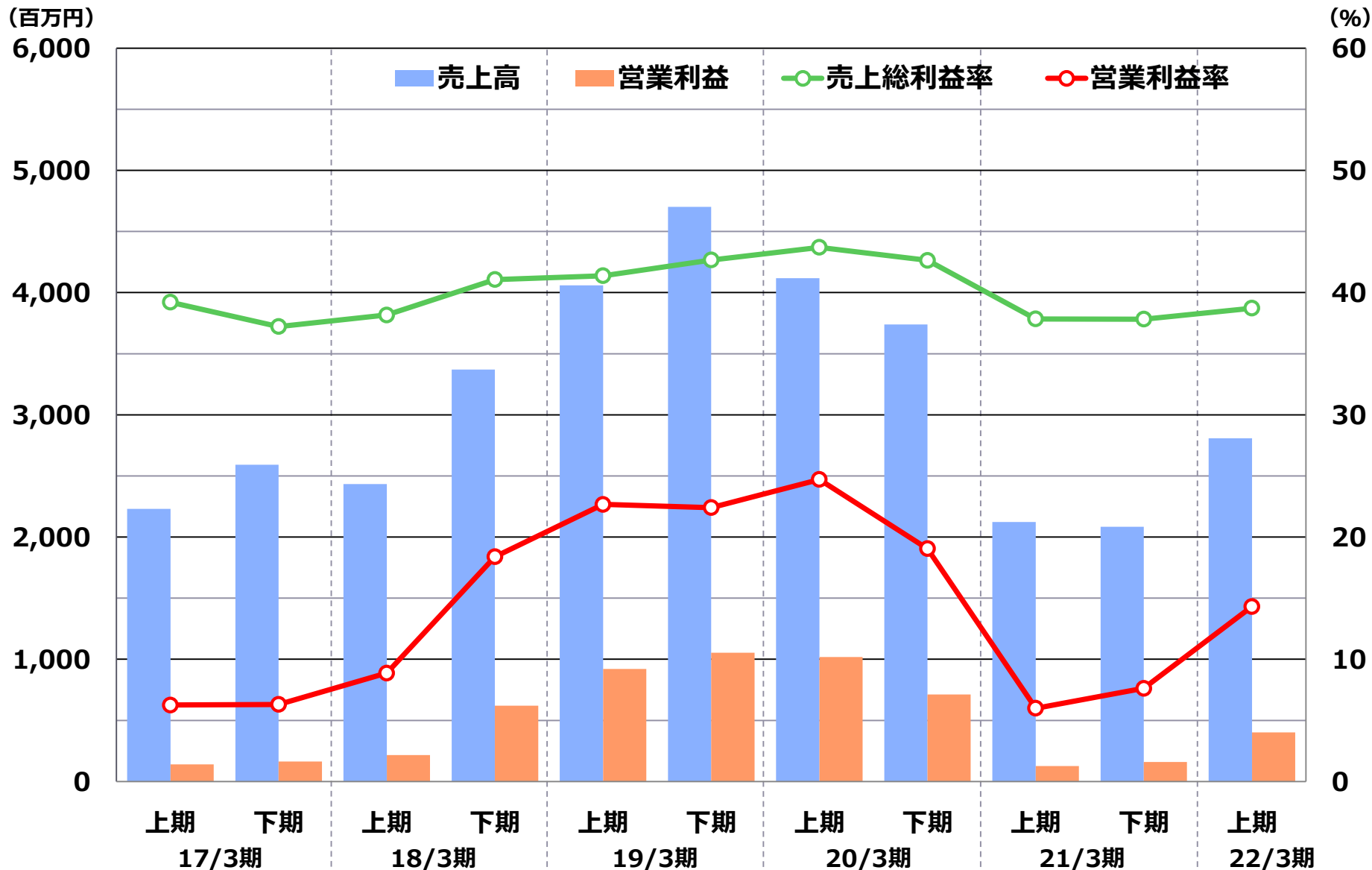
（単位：百万円）

	21/3期 上半期 実績	22/3期 上半期 期初計画※1	22/3期 上半期 実績	前年同期比	計画比
売上高	2,123	3,138	2,808	132.3%	89.5%
売上原価	1,319	1,951	1,720	130.4%	88.2%
売上総利益	803	1,186	1,087	135.3%	91.6%
〔売上総利益率〕	37.8%	37.8%	38.7%	+0.9ポイント	+0.9ポイント
販売管理費	676	713	685	101.4%	96.1%
営業利益	127	473	401	316.0%	84.9%
〔営業利益率〕	6.0%	15.1%	14.3%	+8.3ポイント	▲0.8ポイント
経常利益	133	488	415	310.7%	85.0%
〔経常利益率〕	6.3%	15.6%	14.8%	+8.5ポイント	▲0.8ポイント
四半期純利益※2	89	342	274	306.3%	79.9%
〔四半期純利益率〕	4.2%	10.9%	9.8%	+5.5ポイント	▲1.2ポイント

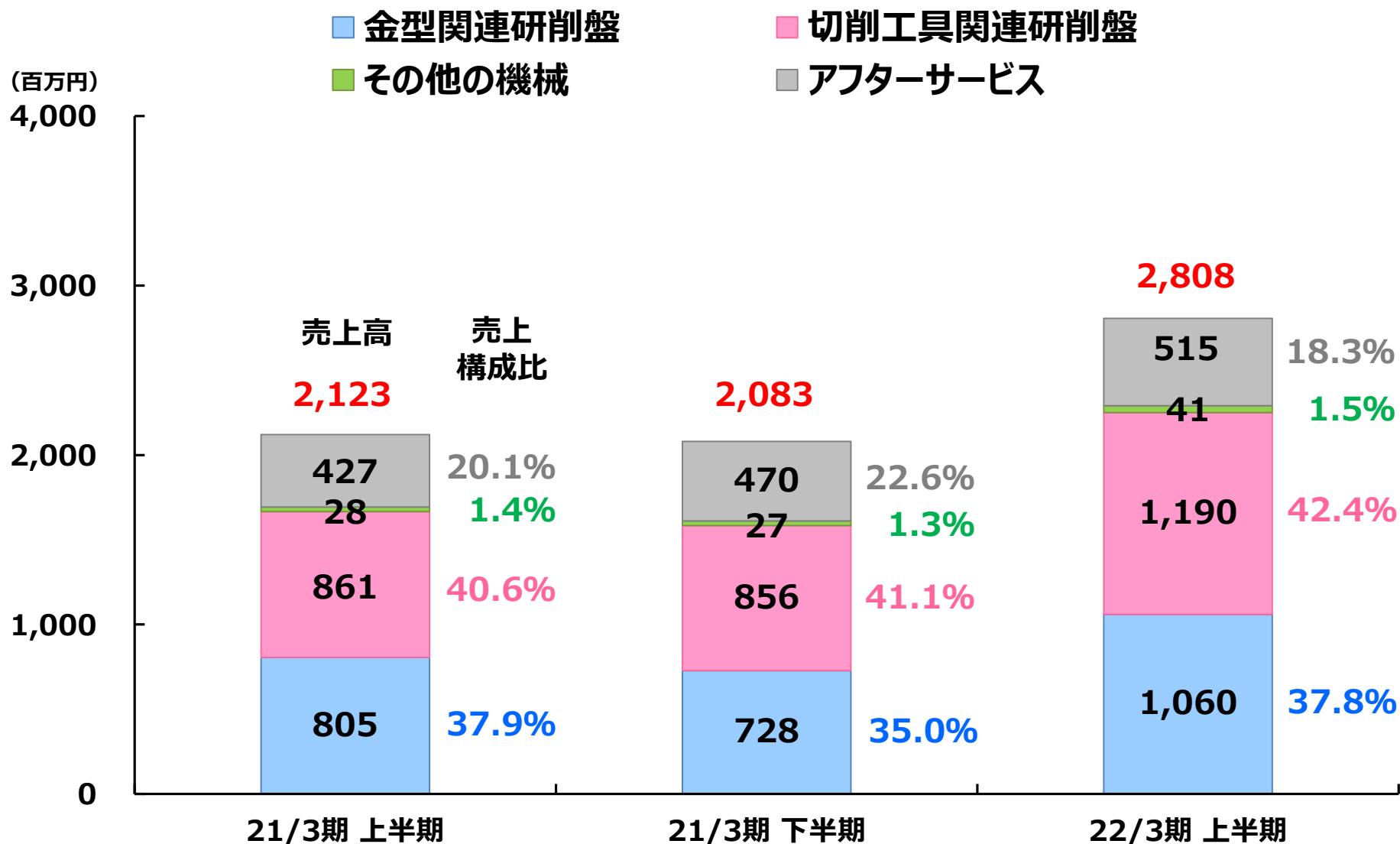
※1 2021/5/11 開示

※2 「親会社株主に帰属する四半期純利益」を「四半期純利益」として表示しております

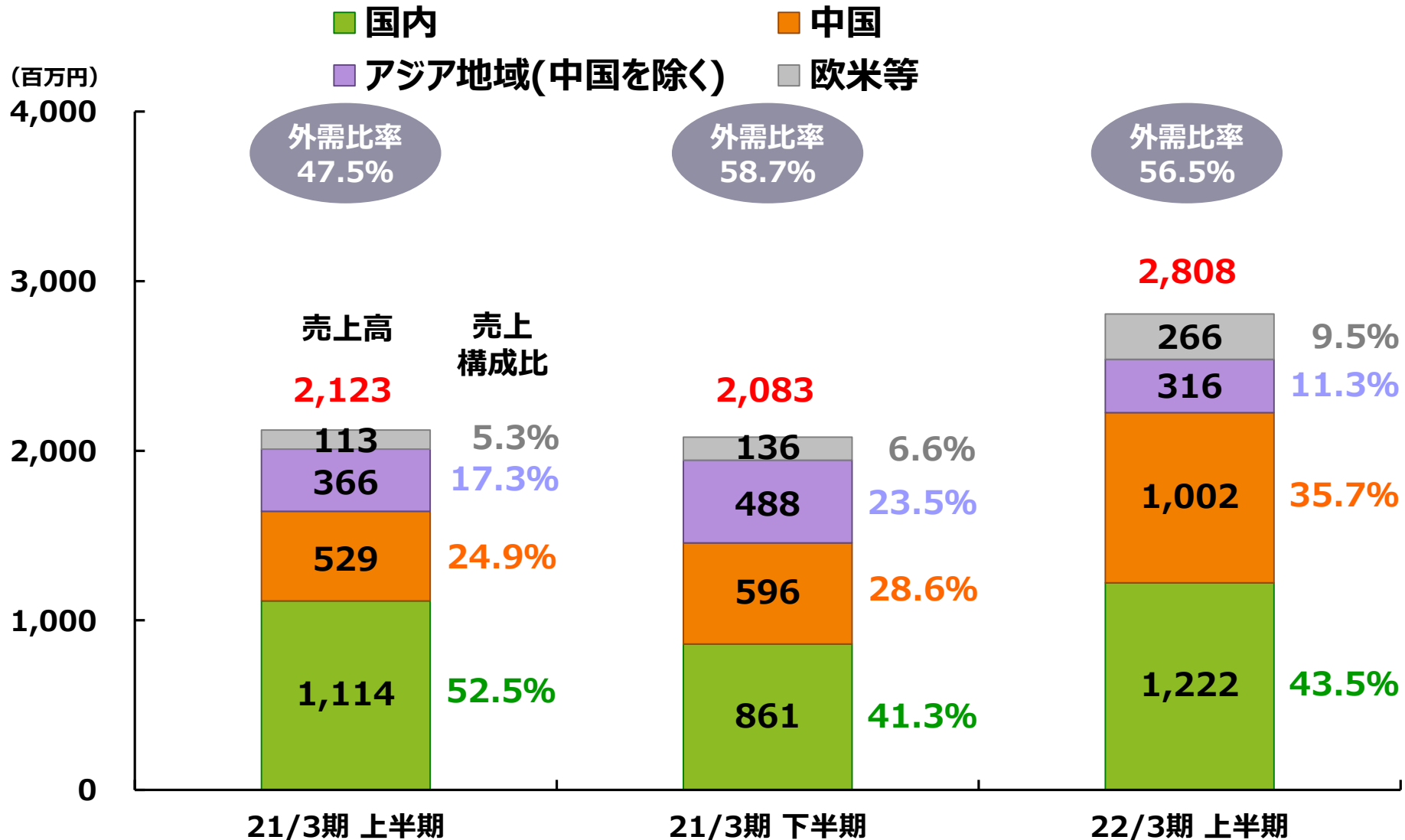
業績推移 (連結)



品目別売上高（連結）



地域別売上高（連結）（※）



※ 最終据付地ベースで集計しております。

貸借対照表（連結）

<資産の部>

(単位：百万円)

	21/3期 期末 (21/3/31) 実績	22/3期 上半期末 (21/9/30) 実績	増減
現金・預金	5,032	5,152	120
売上債権	1,058	1,376	317
たな卸資産	1,880	1,931	51
その他流動資産	294	102	▲191
流動資産合計	8,266	8,563	297
有形固定資産	1,978	2,229	251
その他固定資産	389	441	51
固定資産合計	2,368	2,670	302
資産合計	10,634	11,234	600

<負債・純資産の部>

(単位：百万円)

	21/3期 期末 (21/3/31) 実績	22/3期 上半期末 (21/9/30) 実績	増減
仕入債務	309	636	326
有利子負債(短期)	602	728	126
その他流動負債	241	476	234
流動負債合計	1,153	1,841	687
有利子負債(長期)	962	636	▲326
その他固定負債	279	298	19
固定負債合計	1,241	934	▲306
負債合計	2,394	2,775	380
純資産合計	8,239	8,459	219
負債・純資産合計	10,634	11,234	600

キャッシュ・フロー（連結）

（単位：百万円）

	21/3期 上半期 (20/4/1~9/30) 実績	22/3期 上半期 (21/4/1~9/30) 実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲118	561
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲66	▲148
フリー・キャッシュ・フロー（※）	▲184	413
財務活動によるキャッシュ・フロー	791	▲267
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	▲24
現金及び現金同等物の増減額	611	120
現金及び現金同等物期首残高	4,557	4,692
現金及び現金同等物期末残高	5,168	4,812

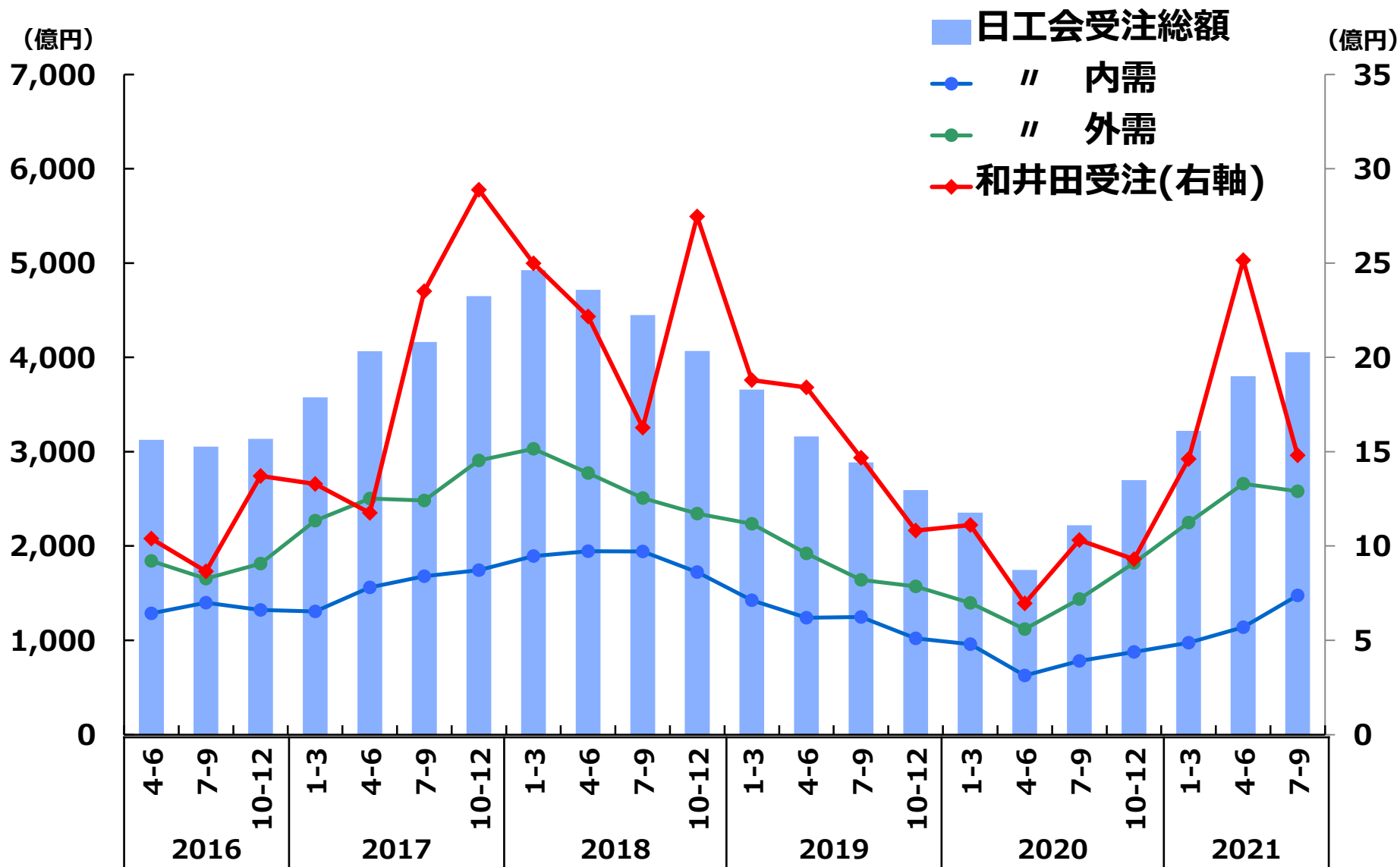
※ フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

2022年3月期

通期 業績見通し

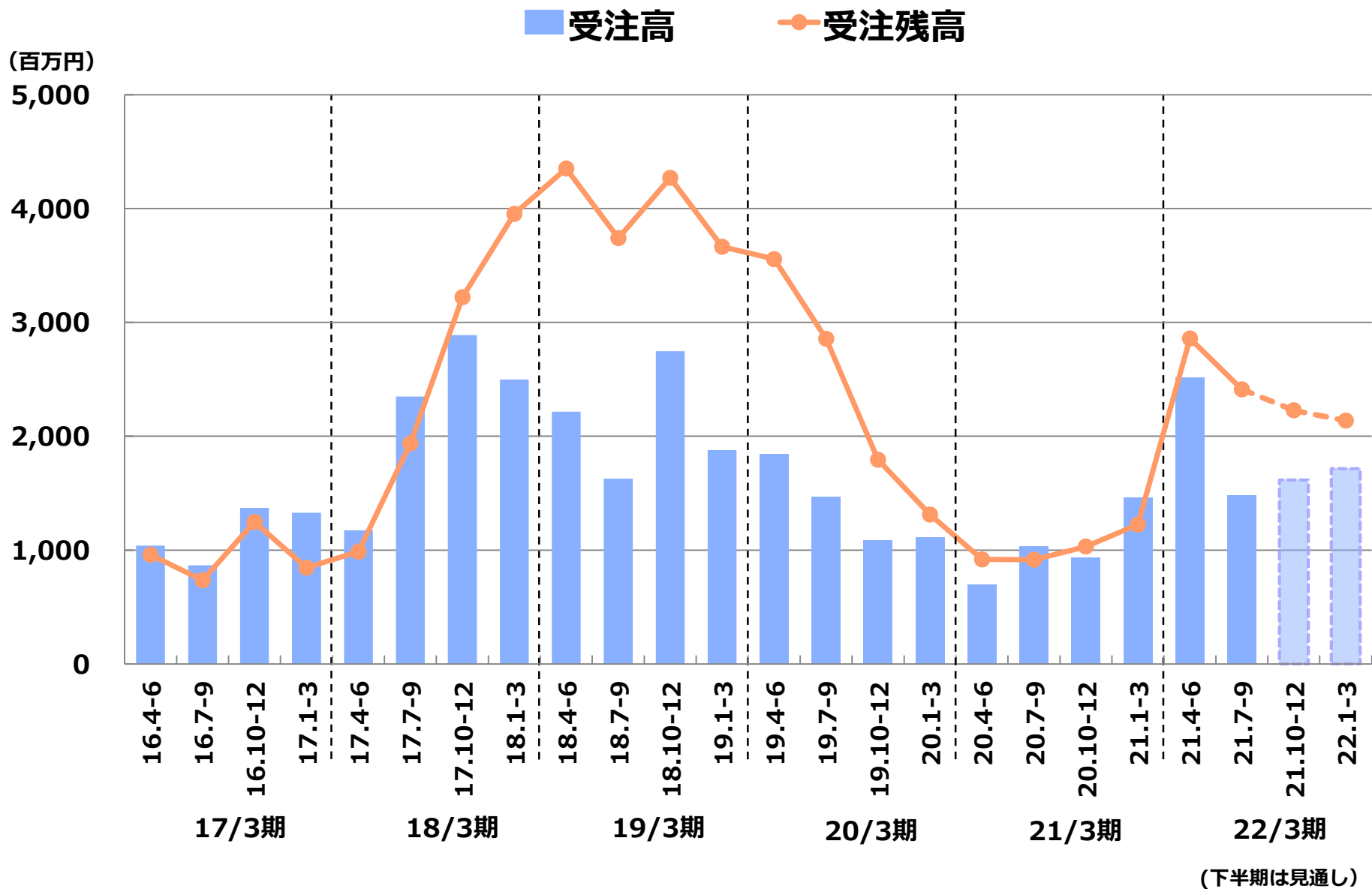
※ 金額表示は単位未満切り捨てております。
%表示は四捨五入しております。

日工会／当社 受注比較



(出所 | 日本工作機械工業会)

当社 受注高・受注残高（連結）の推移



2022年3月期の通期見通しについて

上半期の状況

- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大（以下「コロナ禍」という）の影響を受けつつも、各国政府の経済施策により、市況は急速に回復。特に、年初より中国からの受注が急増。
- ・ 輸出管理の厳格化を進めた影響に加え、コロナ禍の影響による海上輸送網の混乱により出荷計画（売上）の遅延が発生。
- ・ 第1四半期の売上の遅れを第2四半期で取り戻したものの、売上の一部は下期へずれ込む。

下半期の見通し

- ・ 市場環境は引き続き回復基調にあるものの、期初に比べ回復ペースは鈍化傾向。
- ・ 景気回復による海運需要の急拡大により、海上運賃の高騰や船便手配の混乱などの影響は継続。
- ・ 中国での電力供給不足やコロナ禍の影響により、サプライチェーンも不安定化しており、部材・部品のコスト上昇や長納期化が進む。



- ・ 船便手配の前倒しや輸出計画の管理強化、部材・部品について代替品の検討や調達ルートの見直し、高リスク品の先行手配など、業績への影響の最小化を推進する。

これらの取組みにより、第93期通期の売上高は6,415百万円（前期比52.5%増）、経常利益は923百万円（前期比183.4%増）と見通す。

業績見通し（連結）

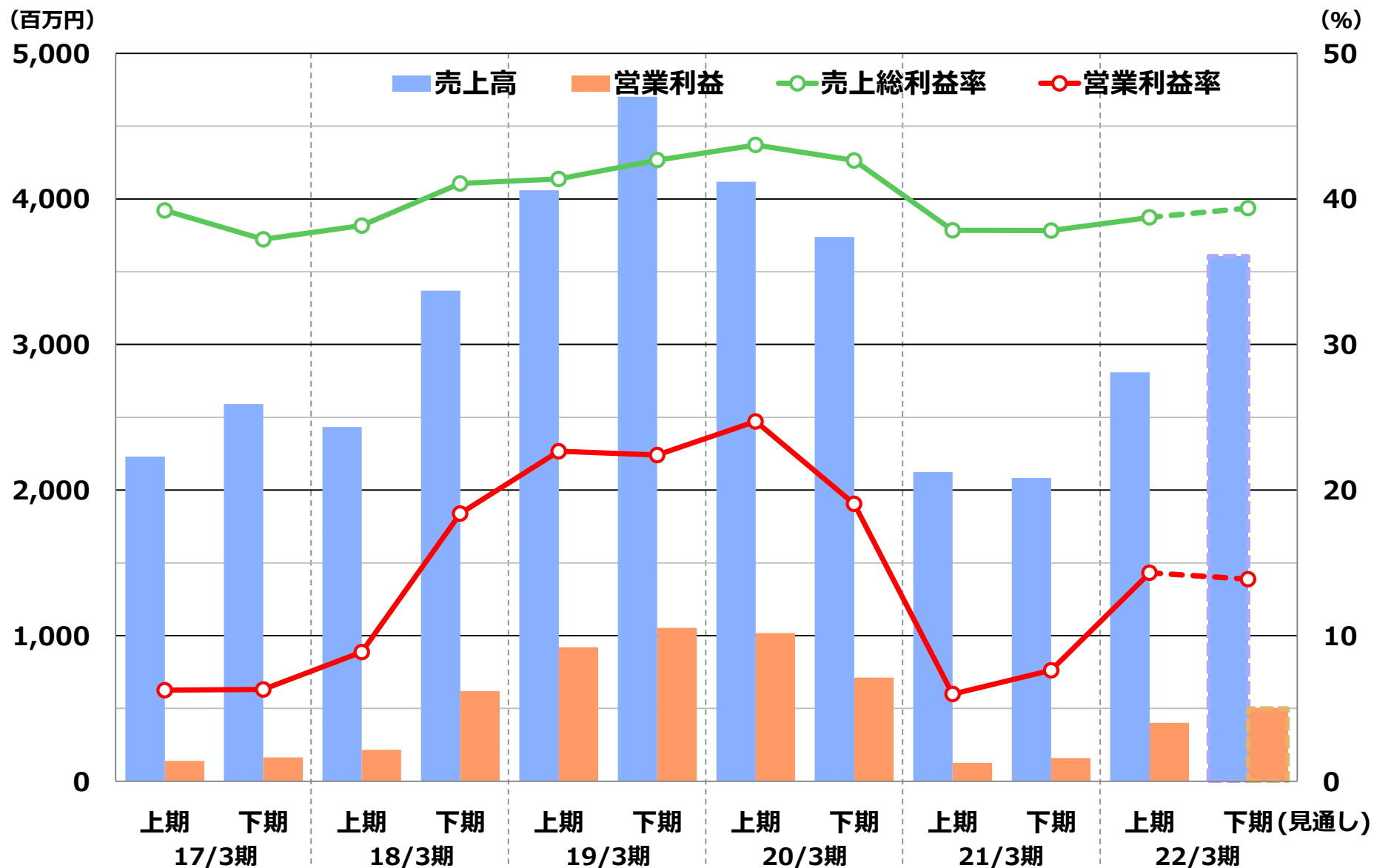
（単位：百万円）

	21/3期 通期 実績	22/3期 通期 見通し※1	上半期	下半期
			実績	見通し
売上高	4,206	6,415	2,808	3,607
売上原価	2,614	3,907	1,720	2,186
売上総利益	1,591	2,507	1,087	1,420
〔売上総利益率〕	37.8%	39.1%	38.7%	39.4%
販売管理費	1,305	1,605	685	919
営業利益	286	902	401	500
〔営業利益率〕	6.8%	14.1%	14.3%	13.9%
経常利益	325	923	415	507
〔経常利益率〕	7.7%	14.4%	14.8%	14.1%
当期純利益※2	222	613	274	339
〔当期純利益率〕	5.3%	9.6%	9.8%	9.4%
配当金（1株当たり）	年間 15円	年間 30円(予定)	中間 15円	期末 15円(予定)

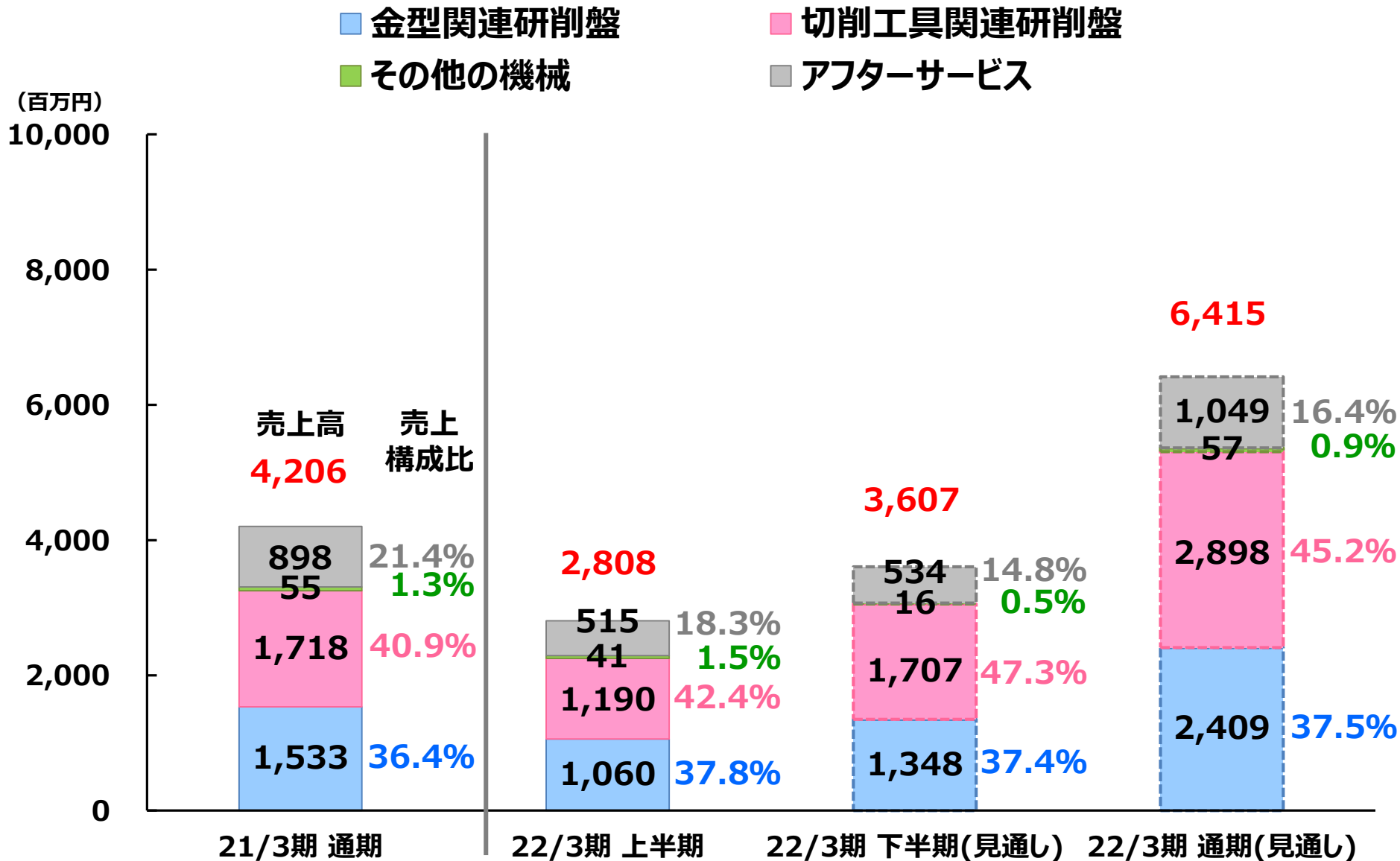
※1 2021/10/28 開示

※2 「親会社株主に帰属する当期純利益」を「当期純利益」として表示しております

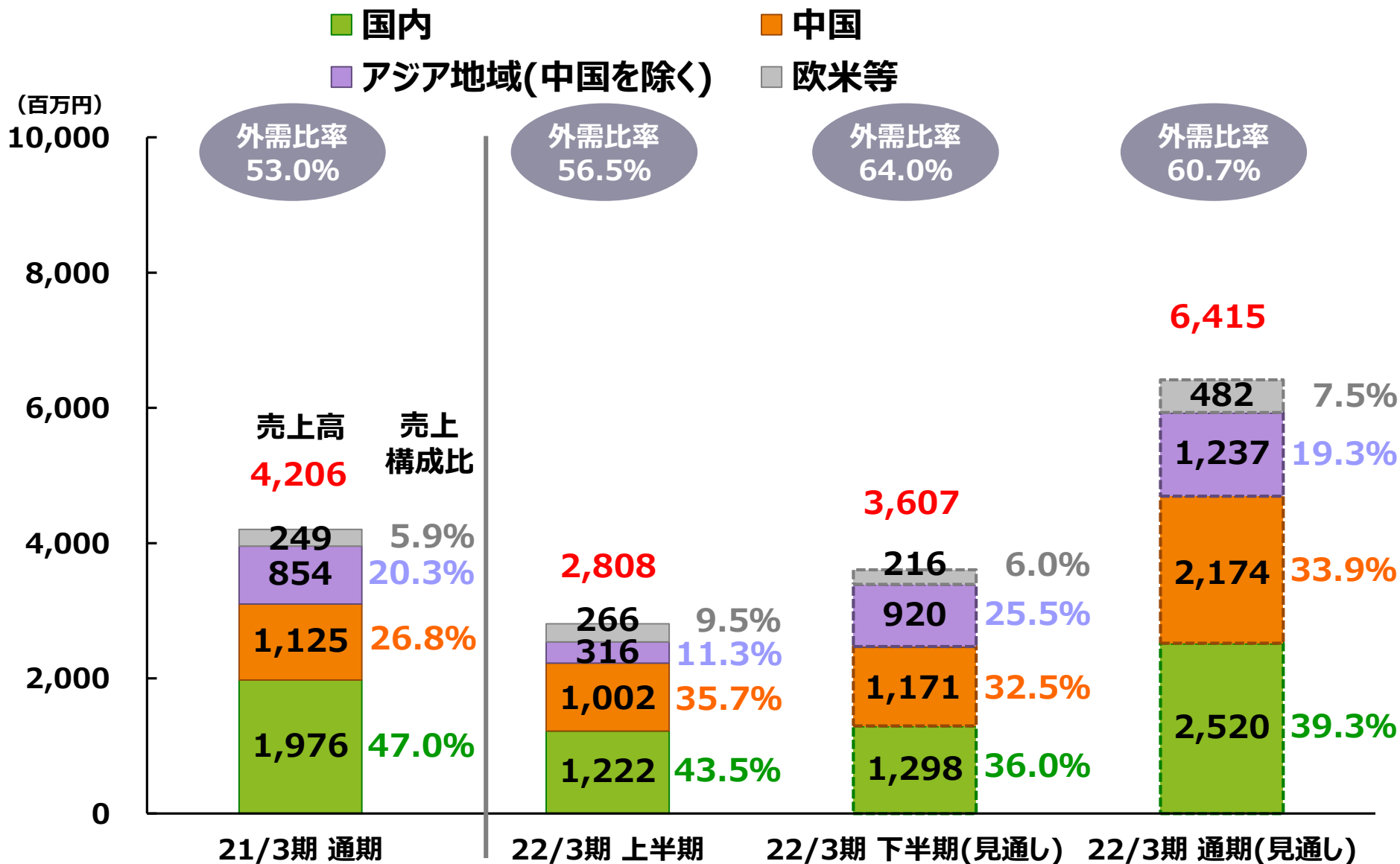
業績推移見通し（連結）



品目別売上高見通し（連結）



地域別売上高見通し（連結）（※）



※ 最終据付地ベースで集計しております。

経営課題の進捗状況

※ 金額表示は単位未満切り捨てております。
%表示は四捨五入しております。

戦略機種[®]の営業展開

海外で開催される展示会について、コロナ禍により出展見合わせや国内から現地への要員派遣の見送りなどの影響が長く続いておりました。

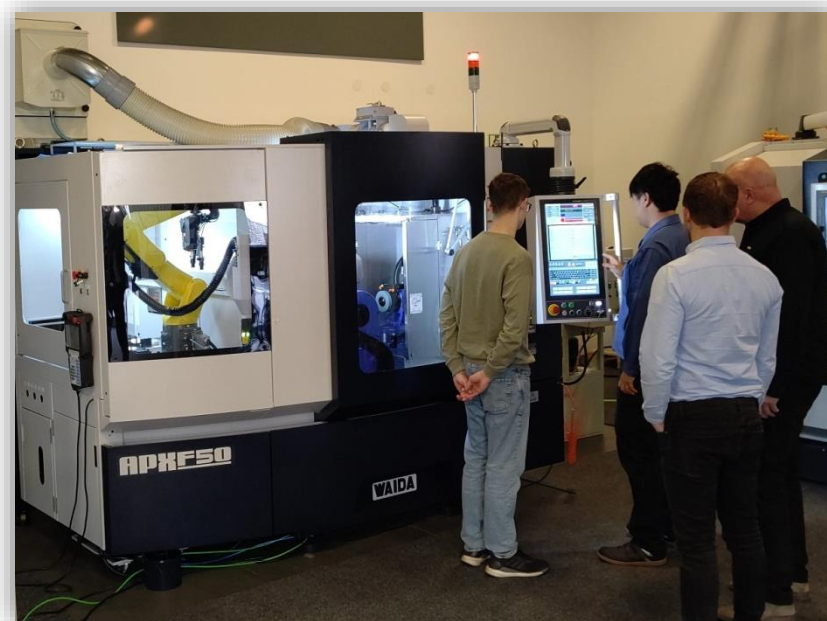
しだいに経済活動再開の動きが強まり、一定の条件下で渡航条件が緩和されてきたことから、" 戦略機種 APX-F50 " を投入し本年10月から11月にかけて欧州で内覧会を開催いたしました。

【出展機種】

全自動5軸複合インサート研削盤

APX-F50

5軸制御により複雑形状の加工に対応した、切削工具関連研削盤の最上位モデルです。



« 欧州で開催した内覧会のようす »

欧州市場への営業展開

欧州市場戦略の一環として、この度ドイツに子会社を設立することが取締役会において決議されました。

商号 WAIDA Europe GmbH
所在地 ドイツ連邦共和国 フランクフルト（予定）
設立日 2022年3月（予定）
資本金 50,000ユーロ
出資比率 当社 100%

ウィズコロナ、アフターコロナの
経済回復をにらみ、欧州域の提携先
との連携をさらに強化しながら、
欧州での営業活動を加速してまいり
ます。





本資料には、将来の業績見通し等を記載しておりますが、現時点での経済環境や事業方針など一定の前提に基づいて作成しております。従いまして、実際の業績は、需要変動や為替変動などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知ください。

<https://www.waida.co.jp>

問い合わせ先：経営企画室

TEL:0577-32-0390 FAX:0577-37-0020

E-mail : ir@waida.co.jp